

令和5年度(2023年度)省エネルギー・新エネルギー関連施策について

令和5年(2023年)9月
経済部ゼロカーボン推進局


「北海道省エネルギー・新エネルギー促進行動計画【第Ⅲ期】」に基づき、「行動計画」で定めた目指す姿やゼロカーボン北海道の実現につながるよう、省エネルギーの促進とともに、新エネルギーの開発・導入に係る「3つの挑戦」に取り組めます。

- (1) 需要家の省エネルギー意識の定着と実践
- (2) 新エネルギーの開発・導入に係る「3つの挑戦」
- 【挑戦1】多様な地産地消の展開
- 【挑戦2】「エネルギー基地北海道」の確立に向けた事業環境整備
- 【挑戦3】省エネルギーの促進と新エネルギーの開発・導入と一体となった環境関連産業の振興

(1) 需要家の省エネルギー意識の定着と実践

[主な取組の概要]

◆ 省エネルギーの意識や行動の定着

- ・ 経費や家計の負担軽減効果などを紹介するセミナー等により、省エネルギー意識の醸成や普及啓発を図ります。[省エネルギー促進総合支援事業(戦略的省エネルギー促進事業)]
- ・ 北海道省エネルギー・新エネルギー促進条例に基づき、省エネルギーの促進と新エネルギーの開発・導入の促進に顕著な功績のあった個人・法人等を対象に、表彰を実施します。[省エネルギー促進総合支援事業(省エネ・新エネ促進大賞)]
- ・ 行動科学の知見(ナッジ)を活用した情報発信と効果検証を各地域で実施するとともに、事例集を作成し、再エネ転換、省エネ徹底など温室効果ガス削減行動の普及啓発を図ります。[脱炭素社会に向けた行動変容促進事業]
- ・ 家庭や事業者のCO₂排出量を「見える化」するアプリや算定ソフトの運用、脱炭素意識向上のための情報提供や普及啓発に取り組めます。[脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイル転換促進事業]
- ・ 冊子やポスターなどにより、広く普及啓発等を行い、循環型社会の構築に向け、道民・事業者や行政等による自主的かつ相互に連携した3R(リユース・リデュース・リサイクル)の取組を進めます。[3R推進費]
- ・ 総合型学習、読み物、クイズ・体験型の3種類に内容を整理し、親子で楽しみながら学べるコンテンツを集め、幼児から児童・生徒がおうちで学べる環境学習特設サイトを道のホームページで公開します。[おうちで学ぼう!環境学習応援サイト]
- ・ 「CO₂の見える化」などを重点プロジェクトとして、道民や事業者のライフスタイル・ビジネススタイルの転換につながる取組を広く呼びかけ、できることから取組を実践してもらいます。[ゼロカーボン北海道チャレンジ!]
- ・ 「省エネルギー・新エネルギー普及啓発展」を開催し、省エネ・新エネ機器やパネル・パンフレット等で道民に情報提供を行うほか、節電や道の補助制度を紹介することで、道民に対し、広く普及啓発を行います。[省エネルギー・新エネルギー機器導入促進事業]
- ・ 幅広い属性を対象に様々な手段による啓発で、ゼロカーボン北海道に対する理解促進と機運醸成に加え、2050年のゼロカーボン北海道実現に必要な人材の育成を図ります。[ゼロカーボン北海道実現のための胆振アクション-2023-]

◆ 省エネルギー設備の導入とエネルギー利用の効率化

- ・ 街区単位やサプライチェーンなど複数の企業等が協働して行うエネルギー源の変換も含めた省エネルギーの計画づくりや設備導入に対し補助します。[省エネルギー促進総合支援事業(省エネルギー導入促進支援事業)]
- ・ 食品産業におけるエネルギーや生産性の効率向上について、事例集の作成や報告会の開催などにより普及・啓発を図ります。[食品産業エネルギー利用効率向上支援事業]
- ・ 宿泊事業者が取り組む省エネ設備導入や省力化設備導入に対し支援します。[宿泊業環境整備緊急対策事業]
- ・ 北海道の気候風土に根ざした質の高い住宅である「北方型住宅」の普及推進を図るとともに、住宅における省エネルギー、低炭素化に向けた調査研究や技術開発に取り組みます。[きた住まいの推進事業]
- ・ 省エネ住宅の取得・改修等や集会場等の省エネ改修などへの支援 [住まいのゼロカーボン化推進事業]
- ・ 道総研と連携して市町村や企業等に対し、ワンストップで総合的なアドバイスを行う窓口により支援します。[省エネ・新エネ促進・関連産業振興ワンストップ窓口による支援]
- ・ 工場等、建物の省エネルギー化や再エネ導入計画策定等の実績豊富な専門人材を、希望する事業所へ派遣します。[十勝ゼロカーボン推進事業(「ゼロカーボン北海道」に資するための省エネ・再生可能エネルギー促進事業)]
- ・ 省エネ専門組織の体制作りや働き方改革など、ゼロカーボン対応が企業経営に与える影響について理解を深め、推進を後押しします。[十勝ゼロカーボン推進事業(「ゼロカーボン北海道」に資するための省エネ・再生可能エネルギー促進事業)]

◆ 次世代自動車の積極的導入

- ・ 水素社会の実現に向けた気運醸成・理解促進を図るため、「水素サプライチェーン構築ロードマップ」に従い、エネファームやFCVの展示、試乗などを行う「水素燃料電池普及キャラバン」を開催します。[水素社会推進事業費]
- ・ 道内事業者の技術開発や実証研究、道内の環境関連の製品、サービスの開発や事業化を目指した事業に対して支援しております。[環境・エネルギー産業総合支援事業]
- ・ 本道におけるEVバスの実用性について評価分析するとともに、その結果を関係者で共有し市場導入に向けた検討を進めます。[次世代型交通推進事業]

◆ 道による省エネルギーの率先実施

- ・ 道有施設等への率先した省エネ導入とその普及啓発(信号LED化、北広島高校LED化、下期申請分)庁舎の修繕に際し照明のLED化や信号灯器の改良にあたってLED化を行います。[省エネルギー等率先導入推進事業、庁舎等営繕費、警察庁舎防災機器対策費、交通安全施設整備費]
- ・ 道が行う事務・事業の実施に当たり、地球温暖化対策推進法に基づく「第5期道の事務・事業に関する実行計画」により、省資源、省エネルギーの推進など、環境に配慮した活動に取り組むとともに、道有施設の照明のLED化改修等を行います。[道の率先行動推進事業]
- ・ 道管理空港において、空港施設の省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入などを推進していくための「空港脱炭素化推進計画」の策定を検討するとともに、航空灯火のLED化などの脱炭素化の取組を進めます。[空港単独事業費、空港脱炭素化推進計画策定事業費、空港公共事業費(LED灯火導入)]


(2) 新エネルギーの開発・導入に係る「3つの挑戦」

【挑戦1】多様な地産地消の展開


[主な取組の概要]

◆ 地域の特性を活かした分散型エネルギーシステムの構築・展開

◆ 徹底した省エネルギーとエネルギーマネジメントシステムの導入

- ・ 市町村や企業等が連携した地域のレジリエンス向上となる自立分散型エネルギーシステムの導入や地域マイクログリッドの構築、実用化目前の新エネルギー技術の地域への導入などの取組に対し補助します。[ゼロカーボン地域プロジェクト支援事業] (北海道地球温暖化防止対策基金)
- ・ セミナーの開催やコーディネーターの地域への派遣、取組の掘り起こし調査から事業計画・収支計画の策定に対する支援などによりエネルギー地産地消の取組を促進します。[新エネルギー導入促進支援事業] (北海道地球温暖化防止対策基金)
- ・ 地域が主体となって行う新エネルギー導入と、それに伴う省エネルギーの取組に対し補助します。[新エネルギー設備等導入支援事業] (北海道地球温暖化防止対策基金)
- ・ 「コンパクトなまちづくり」「脱炭素化・資源循環」「暮らしやすさの向上」を一体的に進める「北の住みいるタウン」を推進するため、フォーラムやセミナーを開催するなど普及啓発に取り組みとともに、先進事例をガイドブックやホームページで紹介するなど情報発信の充実を図ります。[北の住みいるタウン推進事業]
- ・ 電気や工業用水の事業運営で蓄積してきた知識や経験をもとに、小水力発電導入候補地点の現地調査や可能性検討及び提案など、技術や経営に関するアドバイスをを行います。[地域新エネルギー導入アドバイザー制度 (企業局)]

◆ 需要家それぞれによる新エネルギーの活用

- ・ FCV シェアリングの実施や水素利活用の普及啓発により、水素エネルギーの利活用促進・消費拡大を目指します。[ゼロカーボン北海道実現のための胆振アクション-2023-] 【再掲】

◆ 新エネルギーを活用した熱利用の推進

- ・ セミナーの開催やコーディネーターの地域への派遣、取組の掘り起こし調査から事業計画・収支計画の策定に対する支援などによりエネルギー地産地消の取組を促進します。[新エネルギー導入促進支援事業] (北海道地球温暖化防止対策基金) 【再掲】
- ・ 地域が主体となって行う新エネルギー導入と、それに伴う省エネルギーの取組に対し補助します。[新エネルギー設備等導入支援事業] (北海道地球温暖化防止対策基金) 【再掲】
- ・ 市町村等が取り組む導入可能性調査や発電・熱利用を目的とした地熱井等の調査に対し補助するとともに、地熱・温泉熱の利活用に係る専門家を市町村等に派遣します。[地域新エネルギー導入調査総合支援事業]
- ・ 木質バイオマスボイラーの導入に対する補助や林地未利用材の効率的な集荷に向けた技術研修を実施し、木質バイオマスのエネルギー利用を促進します。[木質バイオマスゼロカーボン推進事業]
- ・ バイオマスを活用したグリーン社会の実現に向けて、バイオマス利活用の高度化に必要な事業化の推進や効果促進対策及び施設整備を支援します。[地域バイオマス利活用促進事業]
- ・ バイオマス活用推進計画に基づき、事業者や市町村等の主体的な取組を支援し、環境への負荷が少なく、持続可能な循環型社会を促進します。[バイオマス利活用推進事業費]
- ・ 木材の生産から流通・加工に至る総合的な国産材の供給体制を形成するため、公共施設の木造・木質化や木質バイオマスの供給・利用施設の整備等へ補助します。[林業・木材産業構造改革事業]

◆ 「エネルギーの地産地消」を支える技術や制度の普及

- ・ 道総研において新エネルギーを有効に利活用できる技術やシステムの開発などを行うとともに、道総研と道が連携して必要な技術的アドバイスをを行います。[道総研における技術開発と道総研と連携した技術支援]

◆ 道の新エネルギーの率先導入

- ・ 地域のモデルとなる道有施設への新エネ設備等の導入に取り組みます。[道有施設の再エネ導入・省エネ推進事業]

- ・ 庁舎における太陽光パネルの設置等
- ・ 公用車の次世代自動車化に向けたEV車の導入
- ・ 北海道消防学校、室蘭建設管理部苫小牧出張所、深川警察署におけるモデル的なZEBの整備

- ・ 道有施設に事業者が太陽光パネルを設置し電気料金を支払うPPAモデルでの新エネ電気利用のほか、再エネ比率等を明記した一般競争入札の試行や電力のリバースオークションを試行します。[道有施設における太陽光パネル導入や再エネ電力の調達]
- ・ 水力や太陽光、地熱などの電源開発の可能性について、調査・検討を行います。[企業局における調査・検討]

【挑戦2】「エネルギー基地北海道」の確立に向けた事業環境整備

[主な取組の概要]

◆ 洋上風力発電をはじめとする大規模新エネルギーの開発・導入に向けた環境の整備

- ・ 再エネ海域利用法に基づく促進区域指定（有望区域選定）に向け、地元で進められている合意形成を支援するために、意見交換会や研究会を開催するとともに、他地域における機運醸成、理解促進を図るための全道規模のセミナーを開催します。[洋上風力発電導入加速化事業]
- ・ 洋上風力発電に係る地域でのサプライチェーン構築に向け、関連事業への道内企業の参入促進のための参入可能な事業分野の把握や情報発信を行うとともに、今後必要とされる建設工事・メンテナンス等に係る技能人材の育成を進めます。[洋上風力発電サプライチェーン構築・人材育成支援事業]
- ・ 洋上風力発電の建設や維持管理の拠点となる基地港湾の誘致に取り組みます。[政府予算要望等]

◆ 送電インフラ整備などの国への働きかけ

- ・ 道内への洋上風力発電など新エネルギーの導入拡大に向け、道内の送電網や、本道と本州を結ぶ新たな海底送電ケーブルなどの電力基盤を、特定の地域に偏らない費用負担のもと早急な整備を国に求めます。[政府予算要望等]
- ・ 海底送電ケーブル等の整備と洋上風力発電設備の工事を同時並行で実施できるよう、促進区域指定の要件の見直しを国に提案します。[政府予算要望等]
- ・ 畜産バイオマスや地熱など、地域との関わりが深い再生可能エネルギーの導入について、系統混雑時の最優先利用を図るとともに、系統接続に係る事業者負担の低減のための支援を国に求めます。[政府予算要望等]

◆ 水素の有効活用に向けた基盤の整備

- ・ 前年度までの成果の着実なステップアップと新たな実証案件の掘り起こしに加え、道内企業に対して水素関連産業およびグレー水素の利活用を含む普及啓発等の支援を行い、水素ビジネスの創出を目指す。[水素サプライチェーン構築促進事業]

- ・ 水素社会の実現に向けた気運醸成・理解促進を図るため、「水素サプライチェーン構築ロードマップ」に従い、エネファームやFCVの展示、試乗などを行う「水素燃料電池普及キャラバン」を開催します。
[水素社会推進事業費]【再掲】

◆ 新たな技術の開発・活用

- ・ カーボンニュートラル（CN）化に向けた第一歩を踏み出すことができるよう、意欲ある企業を掘り起こし、取組や段階に応じて実施可能な取組を重視したCN化プラン作成を支援する。[カーボンニュートラルファーストステップ支援事業]
- ・ 道総研による研究開発や技術開発への支援【再掲】

【挑戦3】省エネルギーの促進や新エネルギーの開発・導入と一体となった環境関連産業の振興

[主な取組の概要]

◆ 道内企業の参入に向けた関連市場の拡大

- ・ 道内企業による環境産業への参入や関連ビジネスの育成等を促進するため、市場動向などの調査とセミナー・相談会の開催による情報提供、技術・製品開発に対する補助、道外展示会への出展などによる販路拡大への支援などにより総合的に支援します。[環境・エネルギー産業総合支援事業]

◆ 環境関連産業への国内外からの投資の促進と道内企業の参入

- ・ 省エネルギーに資する機械や機器の導入、新エネルギーを活用する工場等の新設又は増設を行う事業者への企業立地補助金による支援を通じ、環境配慮型工場等の立地を促進します。[企業立地促進費]
- ・ セミナーや現地視察会の開催などにより、本道の地理的条件や冷涼な気候、豊富な再エネを活かしたデータセンターの誘致を図ります。[データセンター集積推進事業]
- ・ 企業誘致セミナーの開催や展示会への出展、グリーン・デジタルやビジネス分野に精通する専門家と連携した企業訪問などにより、本道の立地優位性を活かした誘致活動を行います。[環境負荷低減型産業集積・人材育成事業]
- ・ 道の融資制度においてステップアップ貸付（ゼロカーボン）を新設し、ゼロカーボン・チャレンジャーに登録した中小企業者等に対し融資を促進します。[中小企業総合振興資金貸付金]

◆ 技術・製品開発、販路開拓・拡大の推進

- ・ 環境・エネルギー産業に係る市場動向を把握し、セミナーなどを通じたマーケティングや技術・開発の支援、道外展示会での出展などによる販路拡大への支援を行います。[環境・エネルギー産業総合支援事業]【再掲】
- ・ 道内ものづくり産業の生産性向上及び競争力強化のため、脱炭素・DXを推進するセミナー等を開催するとともに、アドバイザーによる技術指導や展示会の開催などにより次世代自動車等の環境配慮型産業への販路拡大、人材育成等への取組を推進します。[ものづくり産業におけるグリーン・デジタル推進事業]
- ・ 道総研と連携して市町村や企業等に対し、ワンストップで総合的なアドバイスを行う窓口により支援します。[省エネ・新エネ促進・関連産業振興ワンストップ窓口による支援]
- ・ DXやゼロカーボン等の新たな課題に対応していく企業力の向上のため、講師を招聘して実施する研修会等に要する経費に対し補助します。[中小企業競争力強化促進事業]

◆ 人材育成の推進

- ・ 幅広い属性を対象に様々な手段による啓発で、ゼロカーボン北海道に対する理解促進と機運醸成に加え、2050年のゼロカーボン北海道実現に必要な人材の育成を図ります。[ゼロカーボン北海道実現のための胆振アクション-2023-]【再掲】

令和5年度(2023年度)省エネルギー・新エネルギー関連予算一覧

単位:千円

事業名	再掲	予算額
【1】需要家の省エネルギー意識の定着と実践		
省エネルギー促進総合支援事業		62,872
脱炭素社会に向けた行動変容促進事業		9,678
脱炭素型ビジネススタイル転換促進事業		26,600
地域脱炭素推進支援事業		38,156
3R推進費		1,941
フロン類管理適正化促進事業		119
とち「ゼロカーボン」ネットワーク連携・普及促進事業		450
知る・学ぶ・動く ゼロカーボン北海道 in 釧路推進事業		208
食品産業エネルギー利用効率向上支援事業		10,091
新 宿泊業環境整備緊急対策事業		1,095,787
新 農業水利施設の省エネルギー化推進対策事業		190,815
新 林業・木材産業物価高騰緊急対策事業		308,180
きた住まいる推進事業		37,562
新 住まいのゼロカーボン化推進事業		141,000
IT企業競争力強化促進事業		7,904
新 次世代型交通推進事業		5,000
自動運転車開発拠点化促進事業		6,336
新 自動運転技術開発促進事業		3,641
水素社会推進事業費		291
道の率先行動推進事業		97,396
新 職業能力開発センター省エネ設備整備事業		73,974
新 空港単独事業費		62,996
新 空港脱炭素化推進計画策定事業費		55,030
新 空港公共事業費		582,000
庁舎等営繕費		6,038,667
交通安全施設整備費		2,038,960
中小企業総合振興資金貸付金		322,085,000
新 ゼロカーボン北海道実現のための胆振アクション-2023-	※	3,368
【2】多様な地産地消の展開		
ゼロカーボン地域プロジェクト支援事業		355,000
新 エネルギー導入促進支援事業		23,000
新 エネルギー設備等導入支援事業		330,000
新 民間事業者による地域共生型新エネルギー導入支援事業		200,000
北の住まいるタウン推進事業		9,850
地域新エネルギー導入調査総合支援事業		22,096
木質バイオマスゼロカーボン推進事業		4,780
補 地域バイオマス利活用促進事業		1,101,055
バイオマス利活用推進事業		220
林業・木材産業構造改革事業		1,267,206
新 十勝ゼロカーボン推進事業		675
道有施設の新エネ導入・省エネ等加速化事業		52,802
中小企業総合振興資金貸付金	※	322,085,000
新 ゼロカーボン北海道実現のための胆振アクション-2023-	※	3,368
新 SOYA新エネルギー・ゼロカーボンプロジェクト		357
【3】「エネルギー基地北海道」の確立に向けた事業環境整備		
新 洋上風力発電導入加速化推進事業		1,315
新 洋上風力発電サプライチェーン構築・人材育成支援事業		30,735
水素サプライチェーン構築促進事業		23,644
カーボンニュートラルファーストステップ支援事業		22,655
水素社会推進事業費	※	291
中小企業総合振興資金貸付金	※	322,085,000
【4】省エネルギーの促進や新エネルギーの開発・導入と一体となった環境関連産業の振興		
環境・エネルギー産業総合支援事業		66,577
企業立地促進費		1,521,284
データセンター集積推進事業		16,906
環境負荷低減型産業集積・人材育成事業		11,031
新 中小企業競争力強化促進事業		36,895
新 先端職業教育実践事業		7,212
中小企業総合振興資金貸付金	※	322,085,000
ものづくり産業におけるグリーン・デジタル推進事業		36,004
ゼロカーボン北海道実現のための胆振アクション-2023-	※	3,368
合計		660,216,700
(貸付金を除く)		338,131,700

※「補」:令和4年度補正事業、「新」:令和5年度新規事業。

令和5年度(2023年度)省エネルギー・新エネルギーに関する国の主な関連事業

事業名	所管省庁
【1】需要家の省エネルギー意識の定着と実践	
先進的省エネルギー投資促進支援事業費補助金	経済産業省
中小企業等に対するエネルギー利用最適化推進事業費補助金	経済産業省
省エネルギー設備投資に係る利子補給金助成事業費補助金	経済産業省
クリーンエネルギー自動車導入促進等補助金	経済産業省
クリーンエネルギー自動車・インフラ導入促進等補助金	経済産業省
AI・IoT等を活用した更なる輸送効率化推進事業費補助金	経済産業省
脱炭素社会実現に向けた省エネルギー技術の研究開発・社会実装促進プログラム	経済産業省
住宅・建築物需給一体等省エネルギー投資促進事業	経済産業省
ライフスタイルの変革による脱炭素社会の構築事業	環境省
ナッジ×デジタルによる脱炭素型ライフスタイル転換促進事業	環境省
工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業	環境省
港湾・海事分野における脱炭素化促進事業	環境省・国土交通省連携事業
空港整備事業	国土交通省
空港脱炭素化推進事業費補助金	国土交通省
戸建住宅ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等支援事業	環境省・経済産業省・国土交通省連携事業
集合住宅の省CO2化促進事業	環境省・経済産業省連携事業
建築物等の脱炭素化・レジリエンス強化促進事業	環境省・経産省・国交省・厚労省連携事業
浄化槽システムの脱炭素化推進事業	環境省
商用車の電動化促進事業	環境省・国土交通省・経済産業省連携事業
環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業	環境省・国土交通省・経済産業省連携事業
脱炭素社会構築に向けた再エネ等由来水素活用推進事業(水素活用による運輸部門等の脱炭素化支援事業)	環境省・国土交通省・経済産業省連携事業
強い農業づくり総合支援交付金	農林水産省
住宅・建築物カーボンニュートラル総合推進事業	国土交通省
地域公共交通再構築事業(先進車両導入支援等事業、インバウンド先進車両導入支援事業)	国土交通省
モーダルシフト等推進事業	国土交通省
【2】多様な地産地消の展開	
需要家主導による太陽光発電導入促進補助金	経済産業省
水力発電の導入加速化事業	経済産業省
地熱発電の資源量調査・理解促進事業	経済産業省
地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	環境省
地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業	環境省
脱炭素イノベーションによる地域循環共生圏構築事業	環境省(一部経済産業省等との連携事業)
地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業	環境省
民間企業等による再エネ主力化・レジリエンス強化促進事業	環境省・経済産業省等との連携事業
地域共生型地熱利活用に向けた方策等検討事業	環境省
みどりの食料システム戦略推進総合対策	農林水産省
林業・木材産業循環成長対策	農林水産省
「地域内エコシステム」展開支援事業	農林水産省
地域経済循環創造事業交付金	総務省
エコスクール・プラス	文部科学省
【3】「エネルギー基地北海道」の確立に向けた事業環境整備	
太陽光発電の導入可能量拡大に向けた技術開発事業	経済産業省
洋上風力発電等の導入拡大に向けた研究開発事業	経済産業省
洋上風力発電等の導入拡大に向けた調査支援事業	経済産業省
洋上風力発電等の導入促進に向けた採算性分析のための基礎調査事業	経済産業省
洋上風力発電人材育成事業	経済産業省
地熱・地中熱等導入拡大技術開発事業	経済産業省
競争的な水素サプライチェーン構築に向けた技術開発事業	経済産業省
産業活動等の抜本的な脱炭素化に向けた水素社会モデル構築実証事業	経済産業省
水素社会実現に向けた革新的燃料電池技術等の活用のための研究開発事業	経済産業省
新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術開発事業	経済産業省
再生可能エネルギーの大量導入に向けた次世代型の電力制御技術開発事業	経済産業省
再生可能エネルギー大量導入に向けた次世代型ネットワーク構築加速化事業	経済産業省
系統用蓄電池等の導入及び配電網合理化等を通じた再生可能エネルギー導入加速化支援事業費補助金	経済産業省
エネルギー・環境分野の中長期的課題解決に資する新技術先導研究プログラム	経済産業省
再エネ調達市場価格変動保険加入支援事業費補助金	経済産業省
固定価格買取制度における賦課金特例制度の施行のための事業費補助金	経済産業省
浮体式洋上風力発電による地域の脱炭素化ビジネス促進事業	環境省
洋上風力発電の導入促進に向けた環境保全手法の最適化実証等事業	環境省
脱炭素型循環経済システム構築促進事業	環境省
地域共創・セクター横断型カーボンニュートラル技術開発・実証事業	環境省(一部国交省等との連携事業)
再生可能エネルギー資源発掘・創生のための情報提供システム整備事業	環境省
脱炭素社会構築に向けた再エネ等由来水素活用推進事業(脱炭素な地域水素サプライチェーン構築事業)	環境省・総務省・国土交通省連携事業
みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業	農林水産省
知の集積と活用の場によるイノベーションの創出	農林水産省
【4】省エネルギーの促進や新エネルギーの開発・導入と一体となった環境関連産業の振興	
木質バイオマス燃料等の安定的・効率的な供給・利用システム構築支援事業	経済産業省
地熱・地中熱等導入拡大技術開発事業【再掲】	経済産業省
蓄電池等の分散型エネルギーリソースを活用した次世代技術構築実証事業	経済産業省
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業	農林水産省

(参考)

省エネルギーの実績

(令和2年度実績)

区分	エネルギー消費原単位指標	単位	H22年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	目標 R2年度C	基準年に対する増減			目標 R12年度
			(2010)基準年A	(2015)実績B	(2016)実績B	(2017)実績B	(2018)実績B	(2019)実績B	(2020)実績B		R2(2020)目標C-A	実績B-A	R2(2020)目標達成率	
産業部門	(農業粗生産額+漁獲高+製造品出荷額)当たり産業部門エネルギー消費量(2015年基準:実質値)	GJ/百万円	44.6	38.5	39.9	41.4	38.6	33.0	30.4	40.3	-4.3	-14.2	132.6%	29.6
家庭部門	人口1人当たり家庭部門エネルギー消費量	GJ/人	27.2	26.8	28.5	28.4	26.6	28.8	25.7	23.7	-3.5	-1.5	92.4%	-
業務部門	業務床面積1m当たり業務部門エネルギー消費量	GJ/m ²	3.2	3.2	2.6	2.5	2.6	2.5	2.3	2.9	-0.3	-0.9	124.9%	2.1
運輸部門	自動車保有台数1台当たり運輸部門エネルギー消費量	GJ/台	57.1	57.6	56.6	57.3	56.6	55.9	47.5	46.7	-10.4	-9.6	98.4%	42.60

新エネルギーの導入状況

【発電分野】
設備容量(万kW)

区分	H29年度実績	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績	R3年度実績 a	対前年	R12年度目標 b	達成率 a/b
太陽光(非住宅)	116.9	136.7	173.1	191.5	199.8	8.3	269.5	74.1%
太陽光(住宅)	16.1	17.1	18.1	19.3	20.5	1.2	35.4	57.9%
陸上風力	38.6	44.3	50.5	54.8	59.4	4.6	184.6	32.2%
洋上風力	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	150.9	0.1%
中小水力	82.3	82.4	82.8	83.2	85.4	2.2	92.7	92.1%
バイオマス	11.9	12.8	13.8	14.1	25.2	11.1	55.8	45.2%
地熱	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	0.0	11.0	23.1%
廃棄物	24.3	24.1	24.2	24.1	24.1	0.0	24.1	100.2%
合計	292.7	320.0	365.1	389.6	417.1	27.5	824.0	50.6%

注)・太陽光の非住宅は出力10kW以上、住宅は出力10kW未満のもの。

・陸上風力について、リブレース中の設備はリブレース前の容量を据え置いている。

発電電力量(百万kWh)

区分	H29年度実績	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績	R3年度実績 a	対前年	R12年度目標 b	達成率 a/b
太陽光(非住宅)	1,416	1,608	2,096	2,474	2,809	335	3,140	89.5%
太陽光(住宅)	189	195	213	238	280	42	400	70.0%
陸上風力	881	1,001	1,019	1,609	1,310	-299	4,188	31.3%
洋上風力	3	2	1	2	3	1	3,965	0.1%
中小水力	3,386	3,917	3,159	3,398	3,385	-13	4,133	81.9%
バイオマス	567	731	813	821	1,621	800	2,811	57.7%
地熱	149	146	129	129	113	-16	629	18.0%
廃棄物	1,329	1,011	1,356	1,395	1,599	204	1,189	134.4%
合計	7,921	8,611	8,786	10,065	11,120	1,055	20,455	54.4%

【熱利用分野】
熱量(TJ)

区分	H29年度実績	H30年度実績	R1年度実績	R2年度実績	R3年度実績 a	対前年	R12年度目標 b	達成率 a/b
バイオマス	4,217	4,150	4,242	4,235	4,517	282	8,078	55.9%
地熱	2,464	2,443	2,431	2,565	2,613	48	3,561	73.4%
雪氷冷熱	45	45	45	46	46	0	65	70.8%
温度差熱	2,188	2,198	2,326	2,445	3,083	638	2,692	114.5%
太陽熱	9	9	8	8	8	0	9	88.9%
廃棄物	6,009	5,868	5,526	5,252	5,375	123	6,555	82.0%
合計	14,932	14,713	14,578	14,551	15,642	1,091	20,960	74.6%

環境関連ビジネス実施企業割合

環境関連ビジネスを実施する企業の割合	R2年度	R3年度	R4年度	目標
割合	10.4%	12.5%	16.9%	年0.5ポイント増
対前年増減	-	2.1	4.4	

【発電分野】
地域別設備容量(万kW)

	太陽光		風力		中小水力	バイオマス	地熱	廃棄物	合計
	非住宅	住宅	陸上	洋上					
空知総合振興局	6.78	0.96	0.15	0.00	12.27	0.09	0.00	0.30	20.5
石狩振興局	19.59	5.88	3.49	0.00	7.29	2.88	0.00	4.90	44.0
後志総合振興局	1.87	0.34	9.63	0.00	4.28	0.00	0.00	0.20	16.3
胆振総合振興局	58.05	1.54	4.85	0.00	3.71	8.16	0.01	16.67	93.0
日高振興局	5.08	0.26	0.09	0.00	17.11	0.00	0.00	0.00	22.5
渡島総合振興局	17.09	1.05	3.76	0.00	1.76	0.32	2.50	0.33	26.8
檜山振興局	0.82	0.07	13.36	0.12	0.45	0.00	0.03	0.00	14.8
上川総合振興局	3.28	1.40	0.00	0.00	17.63	2.14	0.00	0.38	24.8
留萌振興局	0.15	0.08	8.95	0.00	0.10	0.01	0.00	0.00	9.3
宗谷総合振興局	1.00	0.13	13.41	0.00	0.02	0.07	0.00	0.00	14.6
オホーツク 総合振興局	17.46	2.60	0.00	0.00	2.91	5.96	0.00	0.20	29.1
十勝総合振興局	24.93	3.72	0.00	0.00	16.17	1.12	0.00	0.70	46.6
釧路総合振興局	33.86	1.64	0.16	0.00	1.69	4.15	0.00	0.46	42.0
根室振興局	9.87	0.82	1.56	0.00	0.00	0.31	0.00	0.00	12.6
全道	199.8	20.5	59.4	0.1	85.4	25.2	2.5	24.1	417.1

※地域別・発電種別設備容量は、小数点第2位(百 kW)まで表示。

※全道欄、合計欄は、合計値を端数処理しているため、各欄の合計と一致しない場合がある。